

医療分野における規制改革に関する検討会

検討課題(素案)

1 医療分野における規制改革に関する基本的考え方

- * 医療分野における規制改革については、どのような基本的考え方に立って検討することが適当か。
- * 医療は、患者・国民の生命・健康に直接関わるものであり、医療分野における規制のあり方については、まず、患者・国民の視点に立って検討することが適当ではないか。

2 医療に関する規制の将来のあり方

(1) 規制の見直しの方向

- * 患者・国民の視点に立って、将来の医療分野における規制のあり方を考えた場合、どのような見直しの方向が考えられるか。
- * この場合、例えば、患者・国民に対する情報提供の促進、患者・国民による選択や医療機関相互の競争による医療サービスの質の向上・効率化の推進といった方向での見直しが考えられるのではないか。

(2) 主要な規制のあり方

- * このような方向で、医療法等による主要な規制の将来のあり方を考えた場合、見直しの具体的な方向について、どのように考えるか。
(主要な規制の例については、資料2参照)

3 当面取り組むべき規制の改革

- * このような将来のあり方に向けて、当面、どのような規制の改革に取り組むことが適当か。
- * 例えば、次のようなことの実現に向けて、どのような規制を改革していけばよいのか。
 - ・ 患者・国民に対する情報提供の促進など情報化の推進と個人情報の保護
 - ・ 医療サービスの質の向上と効率化の推進